

2. その他の活動状況

○浜松・東三河ライフフォトンクスイノベーション 第1回 CES 研修会

日 時：平成23年10月25日（火）13：20～16：40

場 所：アクトシティ浜松 コンgressセンター 43会議室

〈プログラム〉

13：20	開会
13：20～13：30	オリエンテーション 「本日の主旨と内容」 CES 自動車用次世代技術領域グループ
13：30～14：00	研修セミナー 1 「動力用バッテリー技術の変遷について」 ヤマハ発動機（株）技術本部 研究開発統括部 SP プロジェクト推進グループリーダー 主管 稲波 純一 氏
14：00～14：50	研修セミナー 2 「自動車産業の変容と事業創出のイノベーション行動」 名古屋大学大学院 経済学研究科 准教授 山田 基成 氏
〈10分休憩〉	
15：00～15：40	地域情報研修 1 「豊橋技術科学大学・未来ビークルシティリサーチセンターの活動と今後」 豊橋技術科学大学 副学長 未来ビークルシティリサーチセンター長 教授 角田 範義 氏
15：40～16：00	地域情報研修 2 「はままつ次世代環境車社会実験協議会 実証実験中間報告」 浜松市 産業部 産業振興課
16：00～16：40	ワーキング 「地域コーディネーター集団の実績向上に向けて」 参加者全員
16：40	閉会

主催：浜松・東三河地域イノベーション戦略推進協議会、浜松地域産業支援ネットワーク会議



コーディネーターと産学官連携関係者のための 《第1回 CES研修会》—自動車用次世代技術領域—

日時：平成23年10月25日（火）13：20～16：40

場所：アクトシティ浜松 コンgressセンター4階 43会議室

「コーディネーターエコシステム(CES)チーム」では、本年度は浜松・東三河地域が目指す4つの事業領域毎の研修会を予定しています。

第1回目は、「自動車用次世代技術領域」の研修会を行います。両地域のコーディネーターならびに産学連携関係者の皆さまにとって、領域の強化や地域の関係事項を知る研修として構成しておりますので、奮ってご参加ください。

対象

浜松・東三河地域のコーディネーターと
産学連携関係者

定員

60名

参加費

無料(主催者負担)

プログラム

主催：浜松・東三河地域イノベーション戦略推進協議会 事業開発部

- ◆13:20～13:30 **開会:オリエンテーション**
「本日の主旨と内容」 CES自動車用次世代技術領域グループ
- ◆13:30～14:00 **研修セミナー1**
「動力用バッテリー技術の変遷について」
ヤマハ発動機(株)技術本部 研究開発統括部 SPプロジェクト推進グループリーダー 主管 稲波 純一 氏
- ◆14:00～14:50 **研修セミナー2**
「自動車産業の変容と事業創出のイノベーション行動」
名古屋大学大学院 経済学研究科 准教授 山田 基成 氏
- ＜休憩10分＞
- ◆15:00～15:40 **地域情報研修1**
「豊橋技術科学大学・未来ビークルシティリサーチセンターの活動と今後」
豊橋技術科学大学 副学長 未来ビークルシティリサーチセンター長 教授 角田 範義 氏
- ◆15:40～16:00 **地域情報研修2**
「はままつ次世代環境車社会実験協議会 実証実験中間報告」
浜松市 産業部 産業振興課
- ◆16:00～16:40 **ワーキング**
「地域コーディネーター集団の実績向上に向けて」 参加者全員
- ◆16:40 **閉会**



研修会終了後、会費制にて簡単な**交流会**を行います
相互の懇親と情報交換のために是非ともご参加ください

問合せ
申込

財団法人浜松地域テクノポリス推進機構
〒432-8036 浜松市中区東伊場二丁目7-1
TEL:053-489-8111 FAX:053-450-2100
E-mail: kyoten@hamatech.or.jp

あて先)財団法人浜松地域テクノポリス推進機構

FAX 053-450-2100

平成23年度第1回CES研修会《10/25(火)開催》参加申込書

申込期限：10月20日(木)

所属 機関名			
参加者名	所属部署	役職	
	ご氏名	交流会 ()に○をご記入 ください	参加予定()・参加しない()
連絡先 (CES研修会初参加の方は記入ください)		TEL:	E-mail:

※お申し込みの際にお伺いする個人情報は、参加者名簿の作成、産学官連携拠点に関する情報提供以外、その他の目的には使用いたしません。

○防災・日本再生シンポジウム「企業防災を軸とする安心安全な地域づくり」

日 時：平成23年12月2日

場 所：豊橋技術科学大学 講義棟A-101

平成23年12月2日、豊橋技術科学大学にて安全安心地域共創リサーチセンター・未来ビークルシティリサーチセンター主催、一般社団法人国立大学協会共催の防災・日本再生シンポジウム「企業防災を軸とする安心安全な地域づくり」を開催しました。本シンポジウムでは、企業BCP（事業継続計画）の課題や防災における産官学連携や企業防災の地域防災への展開に関する議論を通じて、企業防災を軸とする安心安全な地域づくりや未来の地域のあり方について考えることを目的とし、第1部「企業BCPの課題と実践」の基調講演「ネットワーク型社会の脆弱性と事業継続マネジメント（BCM）～東日本大震災におけるサプライチェーン途絶の背景と官民連携の重要性～」では、渡辺研司名古屋工業大学大学院教授が、企業防災について、東日本大震災で明らかとなった集中リスクを背景に官民一体となった情報共有の仕組みの必要性を訴えました。また、事例報告では、中桐丈夫氏（フォルクスワーゲングループジャパン総務課長）による「フォルクスワーゲングループジャパンの取り組み」、門脇丈彦氏（株式会社エクシム愛知工場長）による「エクシムの取り組み」、彦坂高司氏（有限会社アルマック豊橋代表、NPO法人東海リスクマネジメント研究会代表）による「中小企業のBCP」の報告が行われました。

第2部「企業防災から地域防災・地域づくりへの展開」の基調講演「企業防災からBCP（事業継続計画）、そして地域毎のBCP協力：District Wide BCPへ」では西川智国土交通省土地・建設産業局土地市場課長が、阪神・淡路大震災や東日本大震災での経験を通じて、BCPから地域への課題として、DCP（District-Wide Business Continuity Plan）のあり方を訴えました。また、事例報告では、平井洋次氏（国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所長）による「三河港のBCP」、有安敬氏（豊橋市副市長）による「大規模災害に対する豊橋市の対応」、廣畠康裕（豊橋技術科学大学教授）による「災害時の交通と輸送」、滝川浩史（豊橋技術科学大学教授）による「災害時の自然エネルギー利用」の報告が行われました。その後、会場を交えて活発な議論が行われました。



・渡辺研司名古屋工業大学大学院
教授による基調講演の様子



・西川智国土交通省土地・建設産
業局土地市場課長による基調講演
の様子



・会場の様子



国立大学法人
豊橋技術科学大学

豊橋技術科学大学 防災・日本再生シンポジウム

企業防災を 軸とする 安全安心な 地域づくり

企業防災は大災害から地域が力強く復興する上で
非常に重要です。本シンポジウムでは、
【第1部】で企業BCP(事業継続計画)の課題や
防災における産官学連携について、
【第2部】で企業防災の地域防災への展開について議論し、
企業防災を軸とする安全安心な地域づくりや
未来の地域のあり方について考えます。



Disaster prevention
and
revitalization of Japan
symposium



第1部

企業BCPの課題と実践

講師

渡辺 研司

名古屋工業大学大学院工学研究科
社会工学専攻 教授



第2部

企業防災から地域防災・
地域づくりへの展開

講師

西川 智

国土交通省土地・建設産業局土地市場課長

日 時

平成23年 **12月2日** **金** 13:00~17:00

場 所

豊橋技術科学大学 A棟101講義室

豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1



国立大学法人 豊橋技術科学大学
安全安心地域共創リサーチセンター
未来ビークルシティリサーチセンター

共催: (社) 国立大学協会

お申し込み・
お問い合わせ

安全安心地域共創リサーチセンター(担当: 古賀・佐野・柴田)
TEL: 0532-44-1320 もしくは 0532-44-6574
FAX: 0532-44-6568 E-mail: carm@office.tut.ac.jp

企業防災を軸とする安全安心な地域づくり

プログラム

司会進行／青木 伸一(安全安心地域共創リサーチセンター長)

13:00 主催者挨拶 榊 佳之(豊橋技術科学大学長)

第1部 企業BCPの課題と実践

13:10 基調講演 渡辺 研司氏(名古屋工業大学大学院工学研究科社会工学専攻 教授)
「ネットワーク型社会の脆弱性と事業継続マネジメント(BCM)
～東日本大震災におけるサプライチェーン途絶の背景と官民連携の重要性～」

13:50 事例報告
・「フォルクスワーゲングループジャパンの取組み」… 中桐 丈夫氏(フォルクスワーゲングループジャパン 総務課長)
・「エクシムの取組み」…………… 門脇 丈彦氏(株式会社エクシム 愛知工場長)
・「中小企業のBCP」…………… 彦坂 高司氏(有限会社アルマック豊橋代表、
NPO法人 東海リスクマネジメント研究会代表)

14:35 総合討論

14:50 休憩
15:00

第2部 企業防災から地域防災・地域づくりへの展開

15:00 基調講演 西川 智氏(国土交通省 土地・建設産業局 土地市場課長)
「企業防災からBCP(事業継続計画)、そして地域毎のBCP協力: District Wide BCPへ」

15:40 事例報告
・「三河港のBCP」…………… 平井 洋次氏(国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所長)
・「大規模災害に対する豊橋市の対応」…………… 有安 敬氏(豊橋市副市長)
・「災害時の交通と輸送」…………… 廣畠 康裕 (豊橋技術科学大学 教授)
・「災害時の自然エネルギー利用」…………… 滝川 浩史 (豊橋技術科学大学 教授)

16:40 総合討論

16:55 閉会挨拶 角田 範義(副学長、未来ビークルシティリサーチセンター長)

★シンポジウム終了後、交流会を開催いたします。(会場:学内ひばりラウンジ 会費:2,000円)

豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンター 防災・日本再生シンポジウム 参加申込書

- 参加申込書は、E-mailで必要項目を記入してもらるか、あるいはFAXにてご連絡いただければ幸いです。
- 参加申込書の締切は、平成23年11月30日(水)としますが、締め切り後も可能な限り対応させていただきますので遠慮なくご一報下さい。

機関名	
役 職	
御氏名	
御連絡先	住 所 〒 _____ TEL _____ FAX _____ E-mail _____
交流会 (会費2,000円)	参 加 ・ 不 参 加 (どちらかを○で囲んで下さい)

■交通のご案内



お申し込み・問い合わせ先

安全安心地域共創リサーチセンター(担当:古賀・佐野・柴田)
〒441-8580豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

TEL:0532-44-1320 FAX:0532-44-6568

もしくは 0532-44-6574 E-mail:carum@office.tut.ac.jp

ホームページよりダウンロードできます。http://ccr.ace.tut.ac.jp/carm/index.html

○ 第28回豊橋技術科学大学オープンキャンパス

日 時：平成23年8月27日

場 所：豊橋技術科学大学



○エコマラソン2011長野

後援：豊橋技術科学大学

日 時：平成23年9月18日

場 所：エムウェーブ（長野オリンピック記念アリーナ内）

○あいち ITS ワールド2011

日 時：平成23年12月22日～25日

場 所：ポートメッセなごや 名古屋国際展示場（第17回名古屋モーターショー会場内）



○次世代自動車地域産学官フォーラム・技術開発セミナー&ラボツアー

「車両軽量化技術の研究開発・技術紹介」

共催：豊橋技術科学大学，未来ビークルシティリサーチセンター

日 時：平成24年3月23日

場 所：豊橋技術科学大学 総合研究実験棟9階 セミナー室